

要請番号 (JL25122B02)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
パナマ	C108 土壌肥料		個別	新規	2年	・ 2023/3 ・ 2023/4 ・ 2024/1



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

環境省

2) 配属機関名 (日本語)

持続的環境開発センター

3) 任地 (コクレ県リオアト) JICA事務所の所在地 (パナマ市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 2.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

環境省の環境文化促進本部傘下で、環境文化の変革を目指すために1944年に設立されたセンターである。有機農業、植林、コミュニティの生活改善等、様々な支援活動やセンターでの研修を通じて、環境保全を図りながら持続的な発展を志向している。研修のための苗木畑、研修棟、研修者用の宿泊棟などが整備されている。正規職員は34名で、うち22名が農業林業エンジニア。過去にJICA技術協力プロジェクトが実施され、職員の中には、JICA帰国研修員も多い。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属先では、環境保全のために、有機農業や有機肥料について常時研修を実施し、パナマでの有機農業の普及に取り組んでいるが、土壌分野を専門とする人材はおらず、農業全般、病虫害、植林等を専門とする職員が対応しているのが実態である。有機農業に対する注目が高まっており、配属先として力を入れて取り組むべき分野であるので、同分野の知見を持つ隊員を要請することとなった。同配属先へは、エルカカオ地区にある支所も含め、森林関連、環境教育、コミュニティ開発職種の隊員計8名が活動した実績があるが、土壌肥料職種での協力は初めてとなる。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 配属先職員へ有機農業・有機肥料について助言を行う。
- 配属先での有機肥料についての研究サポート・補助を行う。
- 配属先関係者と協力して、有機農業普及実施サイトにおける、土壌の診断を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

事務所内の事務機器全般。

4) 配属先同僚及び活動対象者

同僚(カウンターパート):男性、大卒(森林科学専攻)、他職員6名(40～50歳代、農業・:林業エンジニア)

活動対象者:巡回指導先の零細農業生産者グループ

5) 活動使用言語

スペイン語

6) 生活使用言語

スペイン語

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[性別]：（ ） 備考：

[学歴]：（大卒）農学系 備考：専門知識が求められるため。

[経験]：（ ） 備考：

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候） 気温：（25～35℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水道]：（安定）

【特記事項】